

# クイーンズ駅伝 in 宮城

## 第36回 全日本実業団対抗女子駅伝競走大会要項

主催 日本実業団陸上競技連合  
 共催 毎日新聞社 TBSテレビ  
 宮城県 宮城県教育委員会 仙台市 塩竈市 塩竈市教育委員会 多賀城市  
 多賀城市教育委員会 松島町 松島町教育委員会 利府町 利府町教育委員会  
 後援 日本陸上競技連盟 スポーツニッポン新聞社 東北放送  
 主管 宮城陸上競技協会  
 特別協力 宮城県警察本部 河北新報社  
 運営協力 宮城県スポーツ振興財団 仙台市スポーツ振興事業団 東日本実業団陸上競技連盟  
 特別協賛 東京エレクトロン株式会社

1. 期 日 2016年11月27日(日) 12時15分スタート  
 (TBS系列28局フルネット・・・放映時間 11時50分～14時54分)
2. コース 松島町文化観光交流館前・・・仙台市陸上競技場(宮城コース) 42.195km
3. 区 間
 

第1区	松島町文化観光交流館前・・・塩竈市地域活動支援センター前	7.0 km
第2区	塩竈市地域活動支援センター前・・・塩竈市水道部前	3.9 km
第3区	塩竈市水道部前・・・富士化学工業前	10.9 km
第4区	富士化学工業前・・・聖和学園高等学校前	3.6 km
第5区	聖和学園高等学校前・・・仙台第二高等学校前	10.0 km
第6区	仙台第二高等学校前・・・仙台市陸上競技場	6.795 km
4. 参加資格
  - (1) 2016年度日本実業団陸上競技連合に登録されている女子競技者により編成されたチームで、①第35回全日本実業団対抗女子駅伝大会に於いて上位8位までに入賞したチーム(シードチーム)。②第2回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会予選会で上位14位までに入った(本大会出場権を獲得した)チームであること。但し、競技者は9月30日迄の登録者に限る。
  - (2) 外国人競技者は、労働契約を締結し地域連盟に登録申請した日以降、日本国内に滞在した日数が、初年度登録者と移籍者に於いては180暦日以上、次の年度からは120暦日以上が必要である。  
 ただし今年度、学校教育法第1条に定める学校を卒業し引き続き採用された競技者については120暦日以上が必要となる。
5. 出場数 22チーム(シード：前年度成績上位8位、予選会：14位)
6. チーム編成 編成は同一企業の単独チームとし、監督1名、競技者10名、計11名以内とする。但し、外国人競技者は、1チーム1名以内とする。
7. 競技規定
  - (1) 本大会は2016年度日本陸上競技連盟競技規則及び駅伝競走規準、本大会規定により行う。
  - (2) 競走には連絡車は認めない。
  - (3) 引き継ぎはタスキを用いる。
  - (4) 外国人競技者は、参加申し込み時より1名以内とし、出場可能区間は第4区のみとする。
8. 参加料 1チーム30,000円とする。
9. 表彰
  - (1) 優勝～第8位までに賞状及び褒賞を授与する。
  - (2) 区間優勝者には区間賞を授与する。
  - (3) 参加賞・・・参加者全員に贈る。
  - (4) 特別表彰・・・通算10回出場者を表彰する。  
 (該当者は地域連盟事務局へ申請すること。)

10. 申込方法 所定の用紙1部に必要事項を記入の上、10月28日(金)までに下記所属の各地域連盟宛に申し込むこと。

- (東日本) 〒101-0032 千代田区岩本町 2-10-2 神田ウサミビル 601 号  
東日本実業団陸上競技連盟 事務局長 青木正義 TEL:03-3861-6116
- (中部) 〒511-0296 三重県いなべ市大安町門前 1530 (株)  
デンソー大安製作所気付  
中部実業団陸上競技連盟 事務局長 水谷 渉 TEL:0594-87-1219
- (北陸) 〒938-8601 富山県黒部市吉田 200 YKK(株) 黒部事業所内  
北陸実業団陸上競技連盟 事務局長 鶴園 満 TEL:0765-54-8058
- (関西) 〒541-0046 大阪市中央区平野町 4-1-2 大阪ガス(株)内  
関西実業団陸上競技連盟 事務局長 山地繁信 TEL:06-6202-2650
- (中国) 〒721-8510 広島県福山市鋼管町 1 番地 JFE スチール(株)西日本製鉄所  
中国実業団陸上競技連盟 事務局長 坂梨 博 TEL:084-945-3930
- (九州) 〒804-0024 北九州市戸畑区西鞆ヶ谷町 21-2 新日鐵住金鞆ヶ谷寮内  
九州実業団陸上競技連盟 事務局 水久保美千男 TEL:093-873-0371

11. 監督会議 2016年11月26日(土) 13時00分 仙台サンプラザホテル 会議室  
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡 5-11-1 TEL:022-257-3333 FAX:022-257-3331  
\*監督会議に出席しないチームは棄権と見做す。

12. 開・閉会式 (1)開会式 2016年11月26日(土) 14時00分 仙台サンプラザホール  
(2)閉会式 2016年11月27日(日) 16時00分(予定) 仙台サンプラザホール  
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡 5-11-1 TEL:022-257-3333 FAX:022-257-3331  
\*開閉会式には全員参加のこと。

13. ドーピングチェック

- (1) 国際陸上競技連盟アンチ・ドーピング規則および規定、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。尚、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液(或いは両方)の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
- (2) TUE申請  
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ(<http://www.jaaf.or.jp/medical/index.html>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ(<http://www.playtruejapan.org/>)を確認すること。
- (3) 未成年競技者親権者からのドーピング検査に対する同意書の取得  
2015年1月1日より、世界アンチ・ドーピング規程、国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程が改定され、未成年(20歳未満)競技者が競技会に参加する際、親権者からドーピング検査に関する同意書を取得する事が必要となる。
- ①本大会に参加する未成年者は、同意書を熟読し、署名、捺印の上、同意書の原本を大会に持参し、携帯すること。同意書は<http://www.jaaf.or.jp/pdf/doisho.pdf>からダウンロード出来る。
- ②未成年競技者はドーピング検査に指名された時に、原本をドーピング検査室にてNFR(大会医事代表)に提出すること。提出は未成年時に1回のみで、同意書の提出後に再びドーピング検査に指名された場合

は、すでに原本を提出済みである事をNFRに申し出ること。会場において、原本の提出がなくとも、検査は行われるが、検査後7日以内に日本陸連事務局に原本を提出すること。

14. 注意事項 (1)出場競技者の区間最終エントリーは、11月26日(土)12時00分迄に仙台サンプラザ宛にFax (022) 794 - 9261 または直接持参すること。  
なお、Fax送信の場合は、電話(022) 794 - 9260にて着信確認のこと。
- (2)監督会議以後の競技者の変更は11月27日(日)8時までに審判長に届出て許可を得た者のみ認める。
- (3)随行車については、本部において調達したもの以外は認めない。
- (4)競技場附近及び中継所附近における応援の旗等については、別に指示する条件を守ること。
- (5)競技中に生じた事故については、救急医療のみ主催者側が行なうが事後の責任は負わない。
- (6)その他詳細事項については監督会議において打ち合せを行う。
15. 宿 泊 宿泊については、別紙宿泊要項に基づき斡旋する。
16. 大会本部 11月25日(金)～27日(日) 仙台サンプラザ  
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡5-11-1 TEL: 022-257-3333 FAX: 022-257-3331  
以上